

岸和田市スポーツ推進審議会 会議録

日 時	平成 30 年 8 月 10 日（金）午後 3 時～午後 3 時 50 分
場 所	岸和田市立福祉総合センター 2 階 研修室 2
出席委員	室田委員長、宮本副委員長、大荷委員、斉喜委員、森田委員、根田委員、 徳久委員、笠川委員、川崎委員、下代委員 以上 10 名
欠席委員	大荷委員、岸本委員、柿原委員、持田委員
会議の成立	委員の出席が過半数以上のため、「岸和田市スポーツ推進審議会規則」 第 5 条 2 により会議が成立
出席者 事務局	スポーツ振興課：津田課長、藤原参事、川寄担当員
傍 聴 者	1 名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新委員委嘱式 2. 開会 3. あいさつ 4. 案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成 30 年度スポーツ振興事業予算について (2) 平成 30 年度スポーツ振興主要事業について (3) 平成 30 年度スポーツ振興事業補助金について (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度社会体育の現状（実績報告） ・指定管理者募集について ・KIX 泉州国際マラソン大会について 5. 閉会
	資料 1 平成 30 年度 スポーツ振興事業総括歳出予算 資料 2 平成 30 年度 スポーツ振興主要事業一覧表 資料 3 平成 30 年度 岸和田市スポーツ振興事業補助金 資料 4 平成 29 年度 岸和田市の社会体育の現状

1. 新委員委嘱式

2. 開会

(1) 室田委員長挨拶

(2) 出席者の自己紹介

事務局：当審議会規則第5条の規定により室田委員長に本会議の議長をお願いしたいと思います。
室田委員長よろしくお願いたします。

3. 議事

(1) 平成30年度スポーツ振興事業について

室田委員長：案件1、2は関連いたしますので、一括して事務局より説明願います。

事務局：資料1、2により「平成30年度スポーツ振興事業予算」「平成30年度スポーツ振興
主要事業」を一括説明。

室田委員長：只今事務局から、「平成30年度スポーツ振興事業予算」並びに「平成30年度スポー
ツ振興主要事業」についての説明がありました。ご質問、ご意見はございません
か。

森田委員：市民プール費の関係なんですけど、開放日数の減という事で。朝陽プールに行かせ
てもらったんですが、監視員とかが少ないんで開放日か少なくなっていると聞いている
んですけども、監視する人、アルバイトする人が少ない関係で減らしているんであ
れば、高齢者の方とかの公募とかもある程度いけるんじゃないかと思っております。
高校生ばかりとかでいくと人数が足りなかったり、途中で合宿なりなんなりでと聞
いたりするんですけど、60過ぎの方でも朝陽プールの場合は座っている方で60過ぎ
の方が何人かいてはったようにお見受けしたんですけど。中央プールは若い子ばかり
です。朝陽プールにこの間行ってはじめて年をめした方も監視員としてあるんやな
と初めて気づいたんですけど。もっと開放とか、せっかくプールがあるんで開放する
人の手だけの事であれば公募する方法ももっと考えるべきではないかな、せっかくプ
ールがあってもう12日までとか、そんなだったりするし、なんかもったいないよ
うな、暦を見てたらとバツバツバツといっぱい書いてあるんですけど、最初は今年
は暑すぎるから日数を減らしてあるんかなと思ってたんですけど実際には人が不足し
ているから開放日を減らしているという事なんでそれは努力が足りないんじゃない
かな、もっといろいろ考えていけばもっと開放ができるんじゃないかなとちょっと感
じたんで、いかがでしょうか。

室田委員長：これについて事務局より説明をお願いします。

事務局：監視委員の募集につきましては、市の広報、ホームページ、民間の求人誌タウンワ
ークの方にも掲載料を支払って広く市外の人に来て頂くように募集はしております。
実際のところ市内には12プールあるんですが、ずーと昔は150名とかの応募があっ
たみたいですけど今は100名ぎりぎり、民間の市外の人を入れても100人。応募

がない状況です。高校生の比率は5割強6割未満で2割から3割がシルバーの世代の方に来ていただいております。大学生の方、一般の方も来て頂いております。応募あって約1割が途中でリタイヤ、辞められるというところなので、約80から90人の監視員を配置で全体でできるというところなんです。今実際、高校生の授業の開始が9月でなく8月末ぐらい1週間ぐらい前倒しでスタートするところが多くて後ろまで出来ないところがあります。シルバーの方につきましては、人材センターの方にも足を運んで聞いてみたり、管理人の中にもシルバーで役員をされている方もおられましてその方の交友関係の方も声をかけてもらったりしております。なかなか現場は非常に暑くて、なかなか1日というのは無理ですということで、集まりにくいということがここ数年続いている状態です。

森田委員：わかりました。

藤波委員：今年、山直北プールは一般開放が全くなくなりました。子供たちもすごいショックですし、うちの水泳教室も20年続いていたんですけど出来なくなりましたね。原因は監視員だけなんですか。水を管理する人とかそういう部分は大丈夫なんですか。

事務局：管理人は12プール大丈夫です。

藤波委員：ただ監視員がいないというだけで、その判断になったわけですか。

事務局：その監視員も委託はできないんです。直営かもしくは監視業という認可を取った業種でないと委託は出来ないのです。公民館みたいに市民協さんに委託して事務をやってもらったりとかは出来ないのです。実際、委託でやってもらったとしても無償でないとあかんということで、ほかの学校で開放をやっている他市の事例では、PTAさんとか子供会さんとかが無償で監視業務をやってもらっているところがあって、警察庁の方からも、泉南の方でプール事故、死亡事故が発生してからかなりそのあたりが厳しくなっております。

森田委員：PTAの方がもしされるとなったら講習とかを受けてということですか。

事務局：年々厳しくなってますし、講習を受けさせなさいとかです。義務ではないですけどそういったアナウンスです。消防の方に出向いて講習を受けて現場に入る。プールについて毎年利用者の多いところ少ない所があって、多く配置したり少なく配置したり工夫をしておるんですけど、一定数は最低どのプールも入れなくてはいけなくて、今年についてはこの猛烈な暑さの中ですのでローテーションで休憩を途中で何回も入れてもらいましたので、加配と言いますか普段より多く監視員を入れさせてもらって、何とか明後日12日で終了なんですけど、一応事故なしで今まで来れている状況です。

室田委員長：今後はどうなるのか。

事務局：全体12プールの内、一般開放を廃止させてもらったのが4つありまして、一般開放を全部で8つしてます。監視員1プール10名と換算しまして80から90名のアルバ

イトさんが来て頂けるのであれば、今後も継続してやっていきたいと思います。人口減少もありまして、景気もいいというところでサービス業も求人倍率も高くなってきてますからなかなか監視のほうに手を挙げてやりたいという応募が少なくなっているというところですよ。

宮本委員： 学校教育に関係するところかもしれませんが、子どもの泳力指導というのは小さい時にやっておかななくてはならない。今、プールの開放は8カ所でやっているんですね。学校教育の方は全部でやっておるんですね。岸和田市の場合は学校プールではないですよ。すべてスポーツ振興課があずかっている部分ですが、プールの老朽化というこの前テレビのニュースでやっておりましたが、各市とも学校にあるプールについての管理運営がすごく苦しくなっている。岸和田市のプールもかなり老朽化が進んでいる状況の中で、その予算を取る時に大変スポーツ振興課の課長さんをはじめみなさんすごく苦勞をされているのがよくわかるんですが、やはり自分の命を守るという泳力指導は小さいときにつけていただきたいんです。学校教育の部分にもなるかもしれませんが、プールの管理運営を特によろしくお願いします。

事務局： 副委員長の発言にもございましたが、たしかに老朽化が著しいので、修繕となっても大きなお金がかかってきます。今、公共施設マネジメント課というセクションで将来的に今のプールを修繕修繕という形でして行くのか、集約化して新しい施設を建てるのか、様々な意見を取りまとめて、また皆様方のご意見をいただきながら進めていきたいと思っております。今は学校の授業でする水泳の部分と、専用使用ということで子ども会さんであったりとか公民館のスクールであったりとかでご利用頂いております。それとは別に泳力指導ということで、5、6年生は学校教育課で水連学校をさせて頂いております。私どもでは6カ所のプールで1年生から4年生までの初心者水泳教室をさせて頂いております。どちらもかなり人気の高い、合わせますと年間ワンシーズン約1,000人ぐらいの子供さんが通っていただいております。今後も続けさせていきたいなと思っております。

宮本副委員長： 予算ですが5,000万円減っているわけですよ。去年より、28年度からは約4,200万円減っているわけですよ。28年度からでは3,000万増えているわけですよ。去年が増えたのに今年は4,200万円のカットになったわけです。プール費の方がすごく減額になっているところが心配です。

事務局： 予算ベースで、昨年は2,500万円で今木プールのろ過装置の改修で予算をつけてもらっております。それが終わったんで減になっております。

森田委員： 今年の熱中症対策として、30年度は予算は付いておると思うんですが、これから、来年以降、今時点の熱中症対策としてなんかスポーツ考えておりますか。

事務局： 体育館も含めてですが、今年は非常に暑かったということで、体育館については春木、中央の2館については、業務用の扇風機を設置させていただきました。実際のと

ころ、現場の事務員、指導者の方には、こまめに水分補給をする、休憩を入れるというアナウンスしてもらうようお願いをしました。来年度以降も高温がこのシーズンに来るのかどうか分かりませんが、実際のところ利用中止という判断が必要になってくるのかなと思いがありますが注意喚起を徹底していきたいと思います。

川崎委員：何年か前ですが春木体育館では風が通らなくて、子供のことは当時心配しました。

室田委員長：公民館では、スポーツできる体育館でクーラーの効いてないところでは使用中止がありました。熱中症にならないように気配りをお願いします。

室田委員長：ほかにございませつか。次に進めさせていただきます。

つづきまして、案件3の「平成30年度スポーツ振興事業補助金について」事務局から説明をしていただきます。

事務局：「スポーツ振興事業補助金」については、平成30年度もスポーツ振興事業を実施する団体（NPO法人岸和田市体育協会・岸和田市スポーツ推進委員協議会・岸和田市スポーツ少年団）に対し、「補助金」を交付することを事務局から説明。

室田委員長：資料3のスポーツ振興事業補助金について、スポーツ基本法第35条では「地方公共団体がスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合は、教育委員会がスポーツ推進審議会等の意見を聴かなくてはならない。」と規定されている。

平成30年度も記載の3団体に対して補助金を交付することについて、何かご質問・ご意見等ございませつか。

各委員：異議なし。（了承）

室田委員長：異議なしということですので、このとおりとさせていただきます。

4 その他

室田委員長：続きまして、案件4「その他」について事務局からの報告などございませつか。

事務局：平成29年度事業報告を兼ねて「岸和田市の社会体育の現状」の内容を説明。

室田委員長：他に何かありますか。

事務局：指定管理者募集についての内容を説明。

室田委員長：他に何かありますか。

事務局：KIX泉州国際マラソン大会についての内容を説明。

室田委員長：事務局から説明がありましたが、何か質問などございませつか。

委員：7月20日の指定管理の説明会にはどれくらいの会社が来られたか。

事務局：具体的な数は申し上げにくいんですが、かなりの方が来ていただけました。一応たくさんの方、企業に応募していただきたいので、営業はしました。施設としては大きいので一企業でとるというのではなくジョイントと言いますか組み合わせで三つもしくは二つでという形で応募があるのではとの思いはあります。

室田委員長：他にございませつか。

室田委員長：この報告の社会体育の現状の6頁のプール利用者のところで28年度から29年度の

数字を比べましたら数字が減っているのは先ほどの話の内容ですね。

事務局：先ほどの件です。

室田委員長：K I X泉州国際マラソンの件ですが、9月に募集という事で大体決まっておると思いますが、スポーツ振興課の方へは体育協会等への書類は送っていただいておりますか。

事務局：この組織がこの4月に設立したもので、まだ、事務局の方が遅れていると連絡がありました。私どもに届いたものは連絡いたします。

室田委員長：岸和田市は大変ですね。ハーフのゴールになるので。

事務局：車両の通行整理をどこまでするとか、まだ詳細の部分については今後と言いますか詰め切れていません。

室田委員長：大変と思いますがよろしくお願いします。

室田委員長：他にございませんか。

ないようですので、いろいろな貴重なご意見ありがとうございました。これを持ちまして本日のスポーツ推進審議会を閉会いたします。長時間のご審議、誠にありがとうございました。

事務局：貴重なご意見ありがとうございました。最後に、本日の審議会の会議録であります。事務局で素案を作成し、委員長、副委員長にご承認いただき、本課のホームページを通じて公開する予定でございます。ご了解の程、よろしくお願いいたします。

委員の皆さん、本日はお疲れ様でした。ありがとうございました。